



輝け！北っ子！

令和5年度スタート！ ～学校全体でがんばること、絶対守る約束～



令和5年度がスタートしました。新1年生50名を迎え、341名でのスタートです。満開の桜も祝ってくれています。どうぞよろしくをお願いします。

新型コロナウイルス感染症対応は緩和されつつありますが、まだまだ油断できないことから、今年度も、赴任した職員の着任式と始業式はTV放送で行いました。ただ、入学式には6年生が参加し、1年生を迎えてくれました。

(※本来、活動の様子を写真で紹介したいところですが、今年度については今のところ、保護者の皆様からの承諾を得ておりません。確認がとれ次第、写真での紹介も進めて参ります。)

始業式の校長の話の中で、子どもたちには次のような話をしました。昨年度に引き続きのことが多いのですが、ご家庭でも話題にしていただければと思います。



まずは **心機一転**

新年度スタートの「今」もっている気持ちを大事にしてほしい。4月は「自分を変えるチャンス」「なりたい自分になれるチャンス」。

今年の合言葉は **わくわくをつくりだそう**

今年度の学校のテーマは「わくわく感」学校のわくわくがあふれ、学校が子どもたちにとってより行きたい場所になるようにしたい。教師も子どもも、人任せや与えられるのを待つのではなく、自分から「わくわく」をつくりだすことを意識してほしい。わくわくは活力の源。

大切にしたいのは

＋αの心 ＋αとは「前向きな考え方」と「今までの自分よりもう少しがんばってみること」。少しずつの積み重ねで自分を成長させほしいし、少しずつしか成長はない。

気づき 考え 実行（行動）すること

ちょっとした気づき（きっかけ）から何事もスタート。気づきを大事にし、それについて考えてみて、思いついたことを実行に移すこと。特に「実行」＝「行動する」ことを重視。行動することなしには何も変わらない。わからないからやってみるしかない。

目指すのは **自己ベスト**

みんな違ってみんないい。みんな違うから、友達と自分を比べる必要なんかない。自分の中の日々、最高の自分を目指す。

絶対に守る約束は **命を大切にすること**

何があっても守る約束は「命を大切にすること」自分の命は自分で守る。他人の命は傷つけない。命は「体」と「心」。いじめは絶対にしない。許さない。先生方は全力でみんなの命（体と心）を守る。

ここまでは、昨年度までも話してきたことでしたが、今年はそれにプラスして

自分（達）の力で

ということを強調しました。自分で考え、自分から行動に移すこと、人から言われたことを言われたとおりにしているだけでは足りない、自分の人生を自分の力で切り拓くこと、他の人のせいにはしないこと等、変化の激しい社会を生き抜くために必要な「主体性」を求めていきます。

ただ、子どもたちにとって、やっぱり気になるのは自分の「担任」の先生。始業式の放送の中で担任を発表しました。子どもたちにとって期待と不安が入り交じる瞬間だったようでした。学校の組織についても、配付させていただきましたのでご覧ください。

また、今年度北小に赴任してこられた先生方の紹介については次号以降でお知らせします。まずは、お子さんから新担任や学級の様子などについて話を聞いてみてください。子どもたちは、話したくてうずうずしているはずですよ。

新型コロナウイルス感染症の対応が緩和されてきていますが、分類変更されるまでは、陽性時の自宅待機等の期間や濃厚接触者の認定等、対応に変わりはありません。当面は下記の対応をお願いします。

新型コロナウイルス感染症への対応

マスクの着用は求めません。ただし、学校として感染リスクが高いと判断する場面では着用を推奨します。

- 児童－給食配膳時、近距離での対面・接触のある場面、密になる場面、他施設への訪問時等
- 保護者－授業参観等来校時 等

※ 児童にはマスク着用の有無に関わらず、マスクは持たせていただければ幸いです。

- 家庭での子どもたちの毎日の検温、体調確認→学校への提出
※当面、これまで通り下校後の行動確認もよろしくお願いします。(外出、習い事等)
- 換気・手洗い等の励行。密の回避。
- 子ども、同居家族に風邪の症状が見られた場合の登校自粛。
病院受診。→ 結果が分かるまでは兄弟関係の登校自粛に御協力をお願いします。
- 児童・家族の抗原検査・PCR検査の受検（結果を待たずに）
濃厚接触者認定・可能性等あれば、できるだけ早い学校への連絡。
 - 平日・日中－学校 0243-23-0029
 - 休日・夜間－学校携帯 080-2814-4808

～ よろしくお願いします ～